

オランダ子供の家訪問

7月20日(火)

緒方校長・栗岡教務をはじめ、JSJの教職員数名がソウェトにある「オランダ子どもの家」を訪問し、食料や物資を寄付してきました。

「オランダ子どもの家」とは、JSJが長年「国際交流」の中でお世話になっている児童養護施設です。このたびの暴動によって食料等が手に入りにくくなっているという情報が入り、職員一同「何かできることはないか」と考え、寄付することにしました。

「オランダ子どもの家」代表者のマジフコさん、職員さん、子供たちの嬉しそうな顔が印象的でした。また、感謝の気持ちを子供たちの歌で表現してくれました。早く元通りの生活ができるようになって欲しいと願っています。

